

第128回 教育研究評議会要録

日時 平成27年5月20日(水)午後1時00分～午後3時05分
場所 第一会議室
出席者 今岡学長, 井上理事, 小路田理事, 角田理事, 笠井理事,
柳澤文学部長, 林井理学部長, 三木生活環境学部長, 中島人間文化研究科長,
内田, 野村, 小林, 春本, 黒子, 三成, 出田各評議員
欠席者 上江洌評議員
列席者 横山学長補佐, 小川学長補佐, 久保学長補佐, 酒居監事, 福田監事,
岩阪総務・企画課長, 山下情報管理活用監, 小田原国際課長, 乾研究協力課長,
西田財務課長, 齊藤施設企画課長, 藤熊学務課長, 木下学生生活課長,
名賀入試課長, 秋庭学術情報課長

議事に先立ち, 前回の記録確認。

I 審議事項

1. 学内諸規程等の改正等について

- (1) 国立大学法人奈良女子大学事務組織規程の一部改正(案)について
- (2) 国立大学法人奈良女子大学事務分掌規則の一部改正(案)について
- (3) 国立大学法人奈良女子大学競争的資金等取扱規程の一部改正(案)について
- (4) 国立大学法人奈良女子大学競争的資金等不正使用に係る調査の手続き等に関する規程の一部改正(案)について

笠井理事から, 資料1-1から1-4により改正の趣旨及び内容について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 本日付けで施行, 平成27年4月1日から適用することとした。

2. その他

特になし。

II 報告事項

1. 第152回役員会について

学長から, 4月24日に開催された第152回役員会の審議概要について報告があった。

2. ホームカミングデーについて

角田理事から, 資料2のとおり実施内容等について説明があり, 各学部等への具体の対応依頼については改めて行う予定であるが, 実施の協力について依頼があった。

3. 平成28年度国立大学法人運営費交付金概算要求について

笠井理事から、資料3-1及び3-2のとおり、平成28年度概算要求の方向性について、中期目標・計画との関連性が今後一層重視され、継続事業も含めてよりビジョンを明確化した戦略的な要求が求められること、測定可能な評価指標（KPI）の設定が求められることについて説明があった。引き続いて、平成28年度の概算要求事項は資料3-3のとおりであり、本学の今後の戦略と調整して、最終的には学長に一任して絞り込みたいとの説明があった。

種々意見交換の後、資料3-1にある三つの重点支援の枠組みの1つを大学として選択することになるが、本学は「重点支援①」を選択することになるのではないかとという方向性を確認した。

4. PC推奨化または必携化に関する国立大学の状況及び奈良女子大学学生のPC保有状況等について

井上理事から、資料4により、PC必携化検討会によるアンケート結果のとりまとめ内容について報告があり、今後学内検討を行う上での資料として提供すると本結果の位置付けの説明があった。PC推奨化または必携化実施のためには、LAN環境の課題、教育上の課題、サポートの問題、スペック指示の必要性、コストの問題があること等に関して種々意見交換があり、PC推奨化または必携化は、実施の可否も含めて検討段階であることを確認した。

5. 各学部規程及び各学部教授会規則の一部改正について

文学部長及び理学部長から、資料5-1から5-4により、各学部教授会の議を経て改正された各学部規程及び各学部教授会規則について、順次報告があった。

6. 各室からの報告について

特になし。

7. その他

井上理事から、資料により、日本学術振興会の学術情報システム研究センター研究員の募集に関し、5月14日に開催された説明会の参加報告があった。5月7日開催の企画推進会議で各学部長に依頼のとおり、科学研究費補助金に関する情報収集及び社会貢献の視点から積極的に推薦願いたい旨、再度案内があった。

以上